

公開シンポジウム

「学びの場としての大学」をひらく

NiU版障がい者オープンカレッジに向けて
知的障がいのある人が大学で学ぶ仕組みを考える

参加費
無料

2026
6 / 27 (土)
13:00-16:10
(開場 12:30)

障がいのある人が地域で暮らしていくためには、学び続ける機会や人とつながる場が必要です。

本シンポジウムでは、知的障がいのある人が大学で学ぶために必要な支援や体制を検討し、NiU版障がい者オープンカレッジの方向性を共有します。

対象—— 障害福祉施設職員、自治体職員、学生、教育関係者、その他関心のある人

Program

プログラム

開会あいさつ 公文 裕巳 新見公立大学 学長
来賓あいさつ 神崎 晋 社会福祉法人旭川荘 理事長

基調講演 13:15 - 14:15
知的障がいのある人へのオープンカレッジに必要なこと
京 俊輔 島根大学 准教授

シンポジウム 14:25 - 16:00
「障がいのある人の学びの場としての大学」
座長 井上 信次 新見公立大学 教授

- ・障がいのある人の生涯学習 井上 信次 新見公立大学 教授
- ・18歳を超えた障がいのある人への学びの支援
— 福祉型カレッジの事例 — 大月政和 社会福祉法人旭川荘 カレッジ旭川荘学院長
- ・大学における学び① 福祉教育での実践 高杉 公人 新見公立大学 教授
- ・大学における学び② 「芸術の学び」から見る、学びの場のひらき方 森 英顕 新見公立大学 教授
- ・コメンテーター 蒲原 基道 新見公立大学客員教授・元厚生労働省事務次官
- ・総合討論・質疑応答

閉会あいさつ 小田 慈 新見公立大学 副学長

会場 新見公立大学 地域共生推進センター棟 講堂

ウェビナーによるライブ配信も行います。当日参加も可能です。

お申し込み方法 右記QRコードまたは電話・FAX・メールにてお申し込みください。

お問い合わせ 〒718-8585 岡山県新見市西方1263-2 電話 (0867)71-2230 FAX (0867)71-2337
(全世代型地域包括ケア研究センター・教務課) メール zensedai@niimi-u.ac.jp



お申し込みは
こちら(～6/24)

参加申込み用紙 Fax:(0867)71-2337

新見公立大学NiU「鳴滝塾」X V (6月27日開催)
新見公立大学全世代地域包括ケア研究センター主催
公開シンポジウム

「学びの場としての大学を拓く」

参加者名簿

どちらかに○を

参加方法	参加者ご氏名	ご連絡先	メールアドレス(※オンラインの方のみ)
ご来場 ・ オンライン			
ご来場 ・ オンライン			
ご来場 ・ オンライン			
ご来場 ・ オンライン			
ご来場 ・ オンライン			

ご記入いただいた個人情報について、本講演のご連絡以外では使用いたしません。

※オンライン配信でのご視聴をご希望の方は、必ずメールアドレスをご記入ください

備考

※ 6月 24日（水）までにメール、Faxまたはお電話でお申込みください。

【お問合せ先】

新見公立大学 全世代地域包括ケア研究センター（教務課）

Tel : (0867)71-2230

Fax : (0867)71-2337

E-mail : zensedai@niimi-u.ac.jp